

私立六星学園高等学校

岩手県伊里市にある私立高校。校訓は『光れ、輝け、煌け』。各学年 6 クラス編成で、一クラス 25 名前後。学力指向が高く、部活動は自由なのが特色である。

校舎・施設

所在地は岩手県伊里市江北区夢乃町 3 丁目 1-15。旧校舎は同区山館 3 丁目 2-34。第四グラウンド・第三野球グラウンドは同区北江北 1-1-1。テニスコートは同区円館 1 丁目 7-2。天文観測ドームは同市向井区向井染 4 丁目 5-10。所有の土地は同区夢乃町 3 丁目 2-7、同区北江北 1-1-2、同市向井区藤義向井公園 1-3。

学習

学校の全国学力偏差値は 82、3 前後。全国高校学力ランキングでは上位をキープ。超難関大学の入学 A 判定実力保持者は全生徒の 9 割を超える。ただし学園側は無理に進学を進めておらず、実際の大学進学率は半数前後（その大半は超難関大レベル）。

推薦入学試験

併願、及び専願での出願。学校推薦と自己推薦にわけられるが、試験内容は同様。一次試験で主要五教科学力試験、二次試験で個人面接及び口頭試問。三次試験で最終面接。平均志願倍率は 18.3 倍。所謂「一般推薦入試」。

特殊推薦入学試験

学校以外の団体による推薦生徒の入学試験。専願のみ出願。編入もこれに当たる。試験内容は主要五教科学力試験のみ。特待生制度適応あり。所謂「特殊推薦入試」。

一般入学試験

併願、及び専願での出願。主要五教科学力試験及び集団面接。主要五教科試験は各教科に一日の試験日が当てられ、単元ごとに深い内容の試験となる。試験実施は中日を挟んで一週間。集団面接はメンバーを交代しながら計 5 回行われる。平均志願倍率は 5.8 倍。

部活動

「こんな部をつくったぞ！」と宣言さえすれば、部として認可される。部活動費は各部に希望額を支出する。年平均支出額はおよそ三千万円前後。

生活

制服の着用が基本。指定服以外については、特に注意事項等なし。頭髪、化粧、ピアス等についても、原則禁止事項なし。

飲酒・喫煙・万引き等については、校長・生活指導・学年主任・担任等で指導の上、停学及び退学とする。尚、前述の行為等で退学となった場合に、向こう 2 年の出願は認められない。浪人などで実年齢が法律の認めるところを満たす場合は、この限りではない。

学力考査

前期中間、前期末、後期中間、後期末に学力試験が実施される。成績には模擬試験の結果も反映される。模擬試験については後述。

国語（現代文・古文・漢文・国語表現Ⅰ・Ⅱ）、数学（Ⅰ・A・Ⅱ・B・Ⅲ・C）、外国語（英語Ⅰ・Ⅱ・ライティング・リーディング・フランス語・ドイツ語・中国語）、社会（現代社会・政治経済・経済・倫理・世界史 A・B・日本史 A・B・地理 A・B）、理科（科学Ⅰ・Ⅱ・化学Ⅰ・Ⅱ・生物Ⅰ・物理Ⅰ・Ⅱ・地学Ⅰ）の教科のみで学力試験が実施される。それ以外の教科については、授業評価や実技試験が実施によって評価される。実技試験については後述。

39 点以下赤点。赤点を取った者については協議の上、次考査受験認可か落第か決定される。赤点ではなかったとしても、通年成績によっては落第。

模擬試験

全国単位で実施される各業者の模擬試験を受験する。

上位の生徒については、試験結果通知日より特待生とする。全国偏差値 50 未満の者は、その学期を無条件に赤点とする。

実技試験

保健体育、芸術（美術・音楽・書道）で実施する。この試験によって通算赤点となっても進級、卒業判定には一切影響しない。試験日に欠席、欠課、早退、出席停止、忌引、停学等止むを得ない事情がある場合は、後日の受験を認める。